

個個

令和3年12月1日発行 男鹿市立潟西中学校 校長 鳥井 雅則

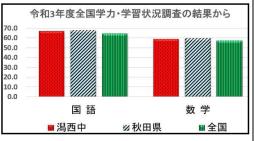
第8号

10月26日から四日間の日程で、地元10企業の協力のもと、本校2年生が職場体験学習を行いました。仕事の体験や働く人との交流を通して、働く意義について考えたり、人とのつながりを身をもった。学ぶことは多岐に渡りました。また、将という期間は長かったと思いますが、生徒にとっては貴重な体験とてもいい」「質問する、接客を頑張るなど、努力する姿勢がいい」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。コロナ禍での開催であり、実施そのものが心配されましたが、事業所の受け入れ態勢や配慮が



あって実現しました。感謝申し上げます。また、 保護者の方々には生徒の送迎や弁当づくりなど、 ご協力をいただき本当にありがとうございまし た。今後も地域や保護者の方々と連携し、「地域 と共にある学校づくり」を目指してまいります。

事業所名 ※正式名称略	体 験 内 容								
地域包括支援センター	センターの役割学習、介護予防運動等								
わかみ歯科クリニック	歯科衛生士、受付等の各業務体験								
若美電気工事	電気工事作業、高所作業車体験等								
清水組寒風緑化	ドローン操縦、測量体験等								
寒 風 緑 化	現場見学、作業体験等								
いりあいファーム滝の頭	ねぎ調整作業等								
TOMOSU CAFE	ホールの手伝い等								
珈 音	食パン製造、コーヒー焙煎等								
マックスハ゛リュ男 鹿店	商品品出しや整理、製造作業等								
スーパ゚ーセンターアマノ男 鹿店	商品品出しや製造作業等								
-0×0-0×0-0×0-0×0-0×0-0×0									



県平均とほぼ学力が同等であることが分かります。国語では、「話すこと・聞くこと」は非常によい結果ですが、特に「書くこと」で自分の考えや工夫点を書き出す等の領域がやや不十分でした。数学では「図形」の平行四辺形の条件、「関数」では与えられた表から的確に数量関係を読み取る等、弱点も洗い出されました。今後この結果をもとに全教職員で成果や課題を分析して、授業改善や弱点克服に努めてまいります。また、質問紙では、「人の役に立ちたい」「新聞を読む」「授業でICT機器を活用」と答えるよい面がある反面、「自己有用感」「話合い活動」「家庭学習」等に課題があることが分かりました。詳細については、PTA等の機会に保護者に説明し、家庭や地域と一体とり、生徒の学力向上に向けて取り組んで行きたいと考えています。



11月11日秋田さきがけ新聞より 前号で紹介した秋田活性化中学生 選手権での本校2年生の取組が紹介 されました。ふるさと男鹿への郷土 愛が満ちあふれた発表でした。



薬剤師の鎌田先生のお薬教室より 他県在住で本校卒業生の大越〇〇 さん(土花出身)から、65型テレビ 一人一人に蛍光ペンセットが寄贈 れました。来年度で母校が閉校立 ることを知り、何か生徒に役そ のをということでした。さっる 業でICT学習の一環として、活躍 います。ありがとうございます。

栄光の足跡

☆令和3年度男鹿地区中学生健全育成標語コンクール 【優秀賞】 2年 越 〇 〇 〇

「でき心 ずっと消えない 傷となる」



11月の潟中Topics

◆チャレンジデー (全校) 10/27

「男鹿市チャレンジデー2021」の-環として、本校では朝の時間を利用して 全校生徒が校舎やグラウンドのまわりを 20分程度ウォーキングしながら、クリ - ンアップを行いました。最終的に男鹿 市の参加率は55.3%で、対戦相手の長 野県東御市は45.8%でした。日常的な 運動を心掛けたいものです。



▲ウォーキング・クリーンアッフ

◆指導主事計画訪問(授業研究会)11/2

秋田県教育庁中央教育事務所の指導主 事4名をお迎えし、授業研究会を行い指 導助言をいただきました。

2年[英語科]では、自分たちで考えた 架空の町のルールやおすすめのポイント について、英語でプレゼンテーションし どのペアも独創的でこだわりの ました。 ある内容で、互いに協力し合いながら、 聞き手に配慮した発表を堂々と行うことが ▲2^{年英語科 「町のプレゼン}」 できました。

自分事として捉え、全体で意見を交流し ながら、自己の生き方や在り方について 考えを深めることができました。





▲3年道徳科「全体での話合い」

12月の行事予定

- 1.2年三者而談(希望者)~10日 1 水 学校安全点検日
- 2 木 県学習状況調査(1.2年) 3年実力テスト(6)
- 5 日 部活動休止日
- 7 火 中学校区校外生活指導連絡協議会(本校)
- 9 木 新入生体験入学・保護者説明会
- 10 金 基礎テスト(5)社会
- 12 日 小玉杯男鹿市交歓バスケット大会(若美総体)
- 教育課程編成委員会 15 水 職員会議
- 総合的な学習の発表会【みんなの登校日】 木 16 学校運営協議会(3)
- 17 金 スクール・カウンセラー来校日(9)
- 20 月 生徒会各委員会(5)
- 21 火 潟西中・美里小合同学校保健委員会(美里小)
- 23 木 校内球技大会
- 休み前集会 24 金
- 26 H 冬季休業 ~1月13日
- 月 学校納金振替日 27 学校閉庁~1月4日
- 28 火 なまはげカップバスケットボール大会~29日

小中合同挨拶運動10/20~22

美里小で小中合同挨拶運動が行われました。生 徒会執行部と学年委員会の生徒が美里小に行き、挨 拶の大切さを先輩から小学生に伝えるべく、早朝か

ら元気な挨拶を届けて きました。後期生徒会 が潟西中の伝統という バトンをしっかりと受 け継ぎ、確かな一歩を 踏み出しました。



▲新執行部や学年委員による挨拶

保護者の皆様から学校評価をいただきました。課題解決に向けて邁進します。

前期終了後に実施した保護者による学校評価「教育活動に関するアンケート」の結果がまとまりました。全体を通して好 評価(全校平均3.3 肯定的回答87%)をいただきました。「生徒指導」「学習指導」「情報発信」の項目で過去最高となった一方で、本校の課題である「学習習慣」「基礎学力」「学習意欲」「自己の肯定的理解」については、依然として低い傾向 です。今後、全職員で課題克服を目指して取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いします。

令和3年度 教育活動に関するアンケート調査 集計結果<全校>

'	- 1	WINDWISK OF STREET								
No. 質問項目 質 問 内 容	質問内容	全校平均 (4件法)			肯定的回答 %					
		д ш гз аг	H30	R1	R2	R3	H30	R1	R2	R3
1	学校生活	お子さんは、充実した学校生活を送っていると思いますか。	3.6	3. 7	3.6	3. 5	98	98	98	96
2	学習習慣	お子さんは、学習習慣が身に付いていると思いますか。	3.0	2. 9	2. 9	3.0	77	70	76	71
3	基礎学力	お子さんは、基礎的な学力が身に付いていると思いますか。	2. 9	2. 8	2. 9	2.9	72	63	70	75
4	学習意欲	お子さんは、意欲的に学習に取り組んでいると思いますか。	3.0	2. 9	2. 9	2.8	79	67	70	66
5	学習指導	教職員は楽しく分かる授業をしていると思いますか。	3. 3	3. 1	3. 3	3. 4	95	88	91	93
6	防災教育	お子さんは、避難訓練や防災訓練などを通して「自分の命は自分で守る」ことを 学び、 意識して生活していると思いますか。	3. 4	3. 0	3. 3	3. 3	89	81	94	91
7	教育環境	学校は、安心で安全な学びの場を提供していると思いますか。	3.5	3. 5	3.6	3.6	98	96	100	100
8	自己の 肯定的理解	お子さんは、得意なことや努力してきたことを、自分のよさとして捉える ことができていると思いますか。	3. 4	3. 1	3. 1	3.1	96	84	89	73
9	生徒指導	教職員は、親身になって指導や支援に当たっていると思いますか。	3.4	3. 6	3.6	3. 7	91	95	95	98
10	キャリア 教育	お子さんは、職場体験、福祉体験、学級活動などで学習したことを生 かして、将来のことを考えていると思いますか。	3. 1	3. 0	3. 1	3. 0	81	74	77	82
11	部活動	お子さんは、充実した部活動を行っていると思いますか。	3.7	3. 6	3.6	3. 5	100	93	92	91
12	学校行事	校外学習、学校行事(体育祭、潟中祭)などは、適切に行われていると思いますか。	3.8	3.8	3.6	3. 7	98	98	98	96
13	情報発信	学校は、各種通信などで学校の様子を分かりやすく伝えていると思いますか。	3.7	3. 5	3. 7	3.8	100	95	96	100
	平 均		3. 4	3. 3	3. 3	3. 3	91	85	88	87

全校平均は「4: そう思う」「3: ややそう思う」「2: あまりそう思わない」「1: そう思わない」の数字を点数にし、合計を人数で割ったものです。肯定的回答は「4: そう思う」又は「3: ややそう思う」と回答した人の割合です。

※自由記述(内容の概要)

〇コロナ禍における吹奏楽部などの取組への感謝 〇ホームページ等で情報発信の感謝 た部活動の取組の希望 $\triangle 2$ 年生が抜けた後の部活動の心配 ・コロナ対策の充実 -人への支援や目配りへの感謝 ○温かい指導や対応への感謝 △充実した部活動の取組の希望